

◆ 注意記号について



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、
使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、
または、物的損害のみの発生が想定される
場合を表しています。

◆ 絵記号について



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、かならず実行していただく「強制」
内容です。



—安全にかつ正しく施工していただく為にも、
以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行って下さい。—



キャビネットの上に乗って作業をしたり、工具などの固い物をキャビネット上に落とし、
のせて引きずったりしないで下さい。キャビネットが破損し、ケガをする恐れがあります。



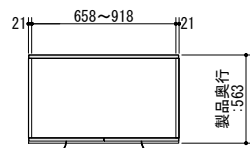
万一、扉などの木部に水、または湯がかかった場合は速やかに拭き取ってください。
長時間放置しますと、キャビネットの変形や変色の原因になります。

◆ はじめに

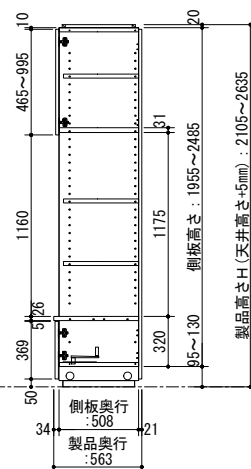
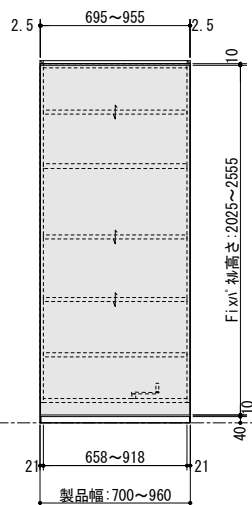
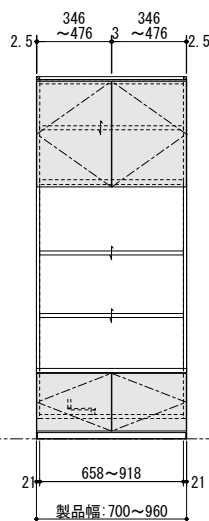
まず、組立商品の品番と姿図を確認し、さらに補強枠位置が指定の位置にあるか確認して下さい。

その後、部材表・付属部品表を参照し、部材・部品の数量及び不良の確認をして下さい。

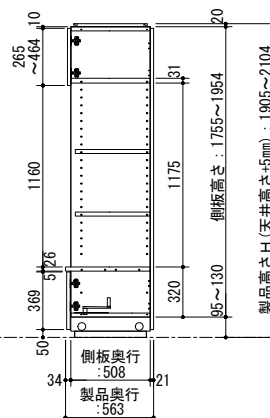
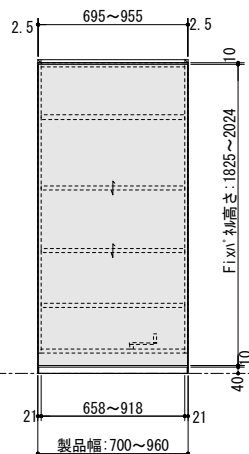
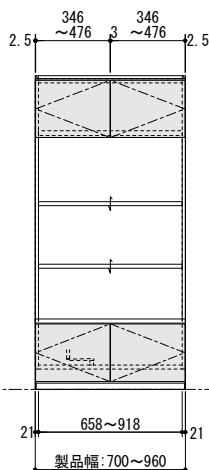
組立ててからの部材の交換は、お受けできない場合があります。

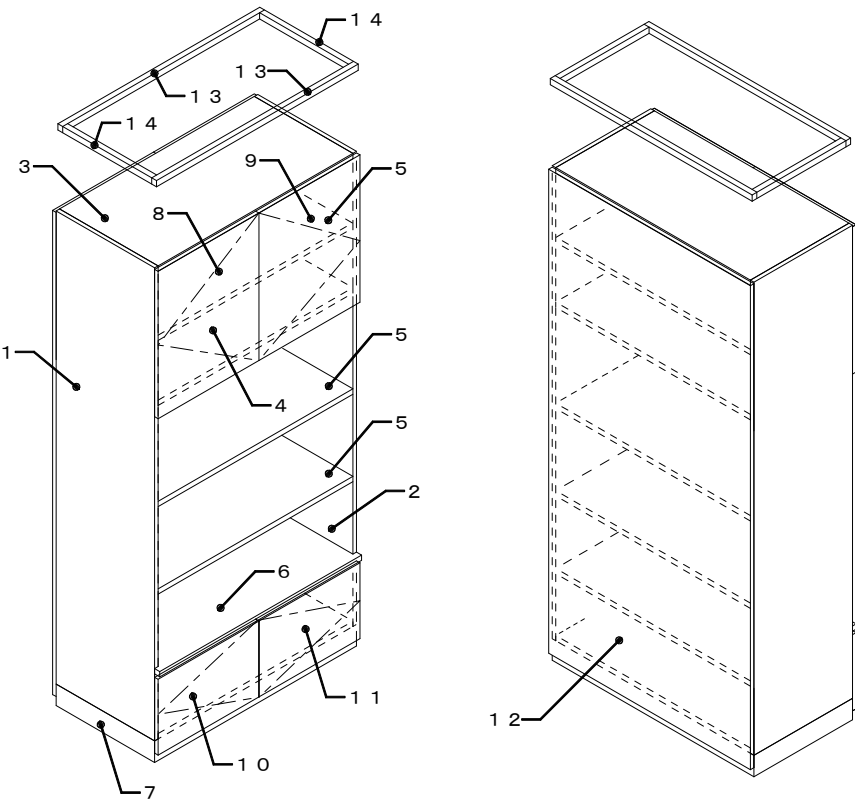


MP1-09LDB
(H2105~2635)



MP1-09LDB
(H1905~2104)









<部材表> ※Mi=H1905～2104 Hi=H2105～2635

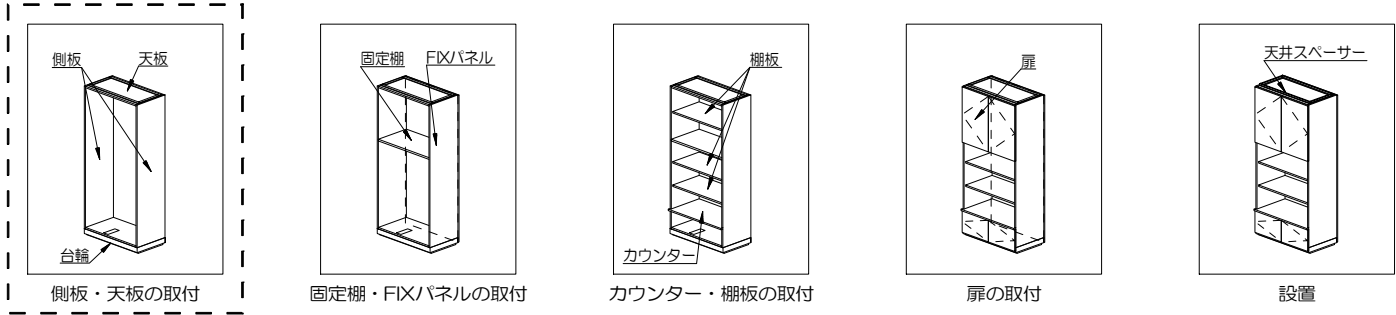
	部材名	数 量	サイズ	
			Mi	Hi
1	左側板B	1	1	
2	右側板B	1	1	
3	天板B	1	1	
4	固定棚B	1	1	
5	可動棚S（ア）	2	3	
6	カウンターD LDB	1	1	
7	台輪セット O9B	1	1	
8	ウォール左扉	1	1	
9	ウォール右扉	1	1	
10	ベース左扉	1	1	
11	ベース右扉	1	1	
12	F I XパネルL DB	1	1	
13	天井スペーサー	2	2	
14	天井スペーサー（423）	2	2	

<付属部品>

品 名		数 量		サイズ	
		サイズ	Mi	Hi	
天板×側板連結シャフト		—	4	4	
固定棚×側板連結シャフト		—	4	4	
カウンター×側板連結シャフト		—	8	8	
地板×側板連結シャフト		—	4	4	
耐震ロック本体		—	2	2	
耐震ロック受け		—	2	2	
耐震ロック固定ビス		φ3. 5×16	8	8	
F I Xパネル連結金具D （側板側）		—	8	8	
F I Xパネル連結金具D （パネル側）		—	8	8	
連結金具取付けビス		φ6×14	32	32	
F I Xパネル連結シャフト		φ6×7. 5	4	4	
ブッシュラッチ		—	2	2	

品 名		数 量		サイズ	
		サイズ	Mi	Hi	
ブッシュラッチ取付けビス		φ3. 5×16	8	8	
ウォール可動棚用シャフト		—	8	12	
扉・メンテナンス扉用 スライド丁番		—	4	4	
扉・メンテナンス扉用 スライド丁番用座金		—	4	4	
扉・メンテナンス扉用 スライド丁番取付けビス		φ3. 5×16	8	8	
ブッシュオープン扉用 スライド丁番		—	4	4	
ブッシュオープン扉用 スライド丁番用座金		—	4	4	
ブッシュオープン扉用 スライド丁番取付けビス		φ3. 5×16	8	8	
戸当たり		—	4	4	
連結キャップ		—	20	20	

◆部材の構成と施工の流れ



1-1 側板・天板の取付

ジャッキアップハンドル

台輪

キャスター

動かないように上げる

・台輪セットが組み立て中に動いてしまわないように、ジャッキアップハンドルを右に回して本体を上げて下さい。(図1)

注意

!

確認する

上げすぎると天板を取り付けにくくなる場合がありますのでご注意ください。

1-2 側板・天板の取付

図1

天板用シャフト

固定棚用シャフト

カウンター用シャフト

地板用シャフト

前

・側板の天板・固定棚・カウンターおよび地板を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2)

図2

ここにまでねじ込んで下さい

シャフト

関連金物
シャフト

1-3 側板・天板の取付

図1

耐震ロック固定ビス (3.5×16)

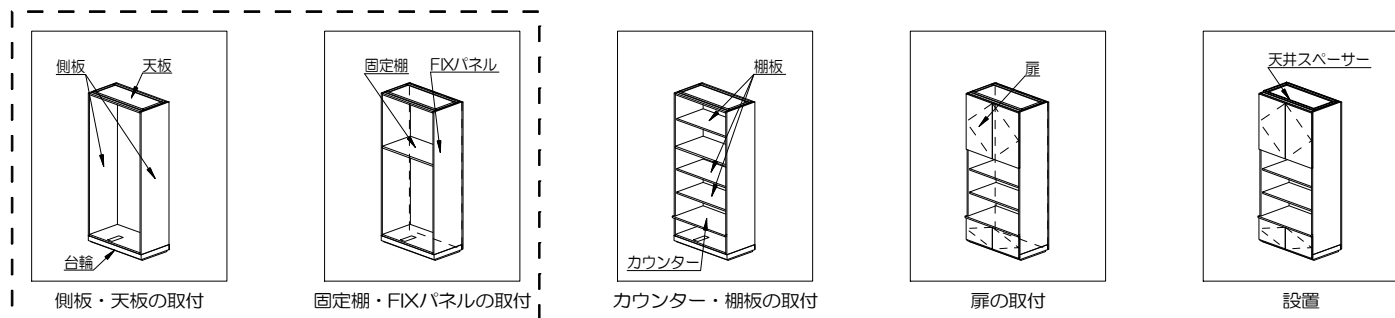
耐震ロック本体

天板裏面

・天板裏面の小孔に耐震ロック本体をビスで固定して下さい。(図1)

関連金物
耐震ロック本体
耐震ロック固定ビス (3.5×16)

◆部材の構成と施工の流れ



1-4 側板・天板の取付

図1

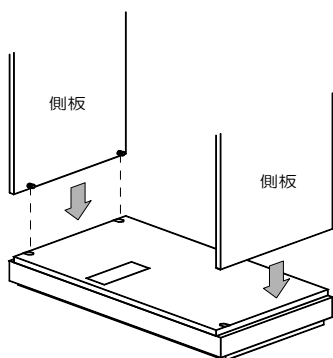
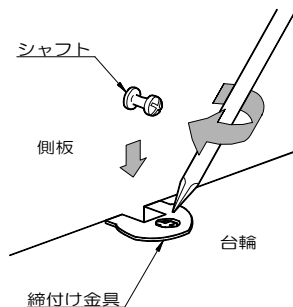


図2

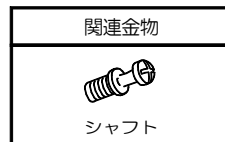


・側板に取付けたシャフトを台輪にはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1・図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めにして奥まで差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。



1-5 側板・天板の取付

図1

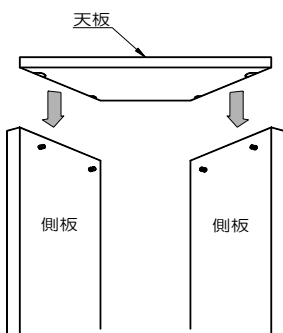
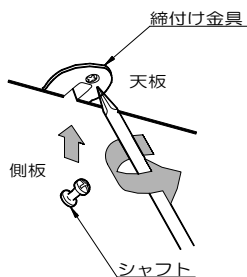


図2

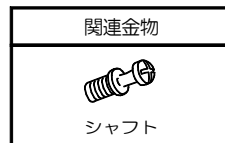


・側板の上部に取付けたシャフトに天板をはめ込み、
+ ドライバーで締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1、図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。



2-1 固定棚・FIXパネルの取付

図1

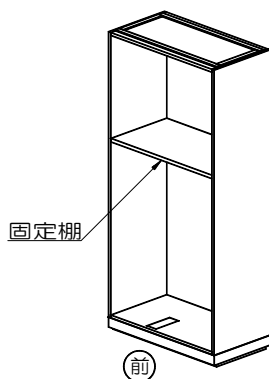
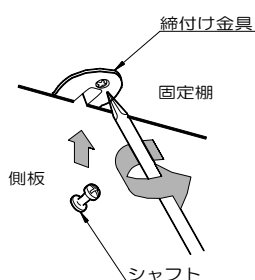


図2

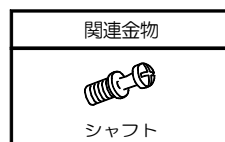


・側板に取付けたシャフトに固定棚をはめ込み、
+ ドライバーで締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1、図2)

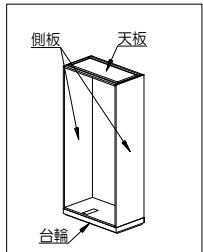
※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



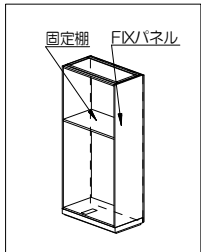
金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。



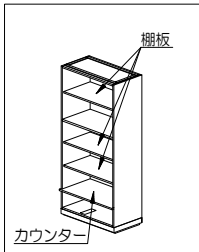
◆部材の構成と施工の流れ



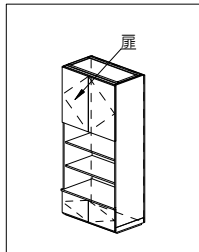
側板・天板の取付



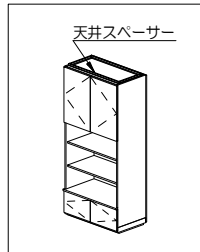
固定棚・FIXパネルの取付



カウンター・棚板の取付



扉の取付



設置

2-2 固定棚・FIXパネルの取付

図1

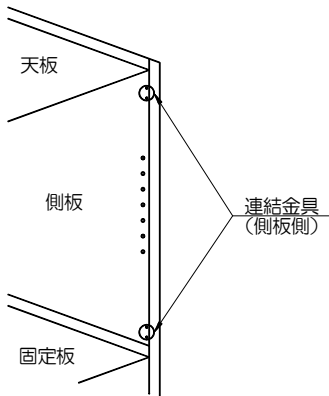
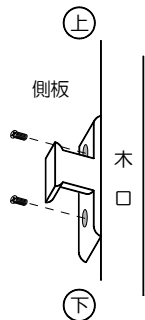


図2



金具の締付けが不十分だと収納物の損傷や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。



・側板の小孔に連結金具(側板側)を取付けて、ビス止めして下さい。(図1、図2)

※連結金具(側板側)の向きに注意して取付けて下さい。(図2)

関連金物
連結金具(側板側)
連結金具取付けビス(6×14)

2-3 固定棚・FIXパネルの取付

図1

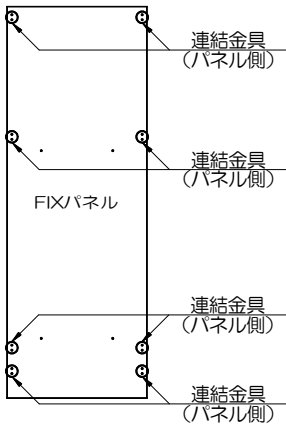
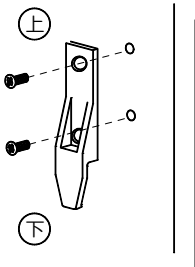


図2



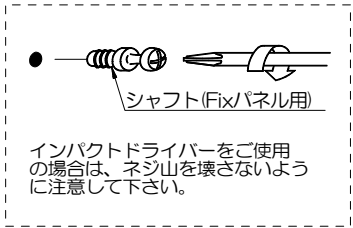
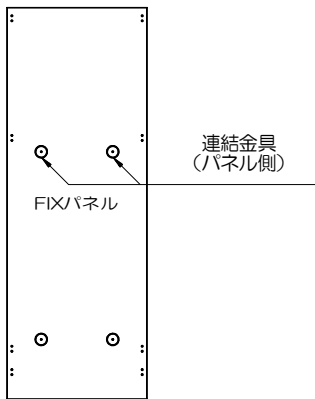
※この時、取付けビスを完全に締めこむと取付けの際、取付け難いことがあります。

FIXパネルの横側の小孔に連結金具(パネル側)を少し緩めに仮付けして下さい。(図1、図2)

関連金物
連結金具(パネル側)
連結金具取付けビス(6×14)

2-4 固定棚・FIXパネルの取付

図1



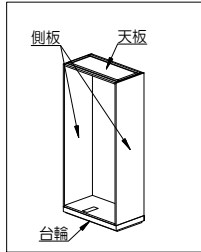
インパクトドライバーをご使用の場合は、ネジ山を壊さないように注意して下さい。



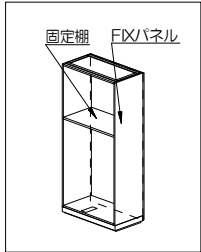
金具の締付けが不十分だと収納物の損傷や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

関連金物
シャフト(FIXパネル用)

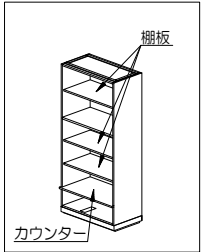
◆部材の構成と施工の流れ



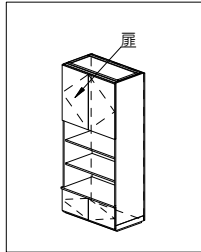
側板・天板の取付



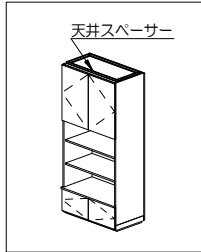
固定棚・FIXパネルの取付



カウンター・棚板の取付

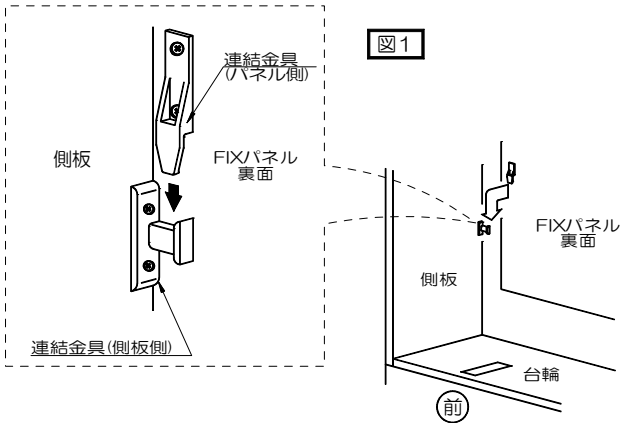


扉の取付



設置

2-5 固定棚・FIXパネルの取付



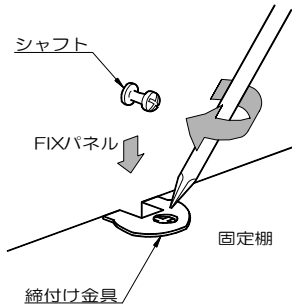
- ・側板に取付けた連結金具に、上方向から差し込む状態でFIXパネルを取付けて下さい。（図1）
- ・本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具（パネル側）の取付けビスを締め付けて下さい。



本締めの締め付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

2-6 固定棚・FIXパネルの取付

図1




- ・FIXパネルに取付けたシャフトを固定棚にはめ込み、締め付け金具を締め付け固定して下さい。（図1・図2）

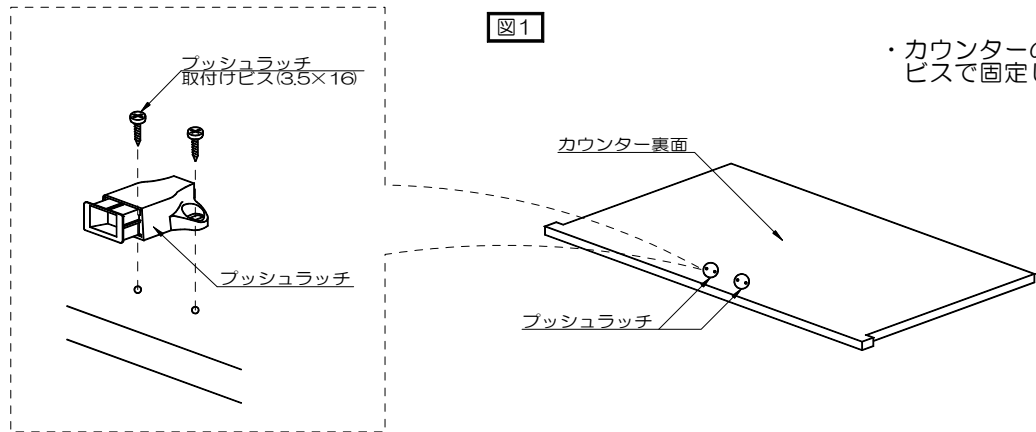
※ドライバーは締め付け金具に対して斜めにして奥まで差し込んで下さい。





金具の締め付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

関連金物

シャフト

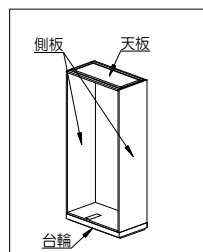
3-1 カウンター・棚板の取付



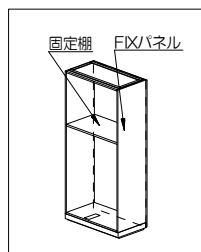
- ・カウンターの裏面の小孔にプッシュラッチをビスで固定して下さい。（図1）

関連金物

プッシュラッチ

プッシュラッチ 取付けビス(3.5×16)

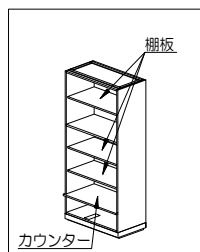
◆部材の構成と施工の流れ



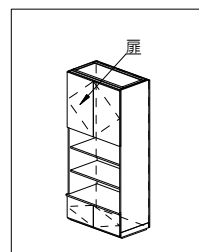
側板・天板の取付



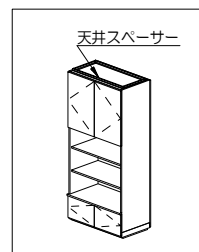
固定棚・FIXパネルの取付



カウンター・棚板の取付



扉の取付



設置

3-2 カウンター・棚板の取付

図1

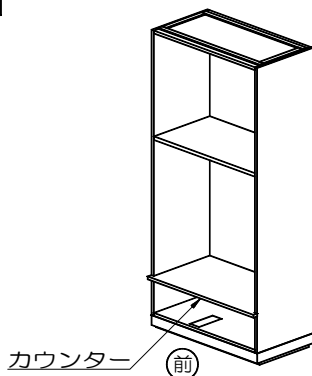
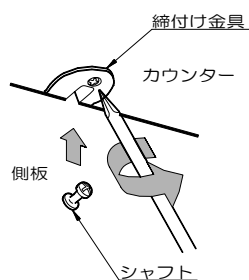


図2



- ・側板とFIXパネルに取付けたシャフトにカウンターをはめ込み、+ドライバーで締付け金具を締付け固定して下さい。(図1、図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

関連金物



シャフト

3-3 カウンター・棚板の取付 ※天井高2100mm以下の製品には吊戸内部に可動棚はありません

図1

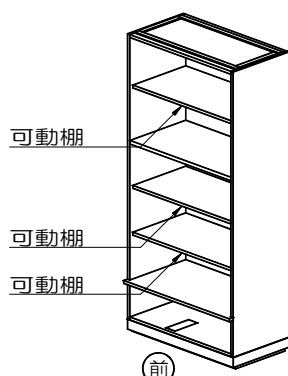
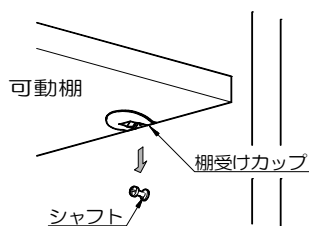


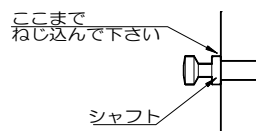
図2



- ・側板の可動棚を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2・図3)

- ・棚受けカップをシャフトの位置に合わせて、可動棚をのせて下さい。(図1・図2)

図3



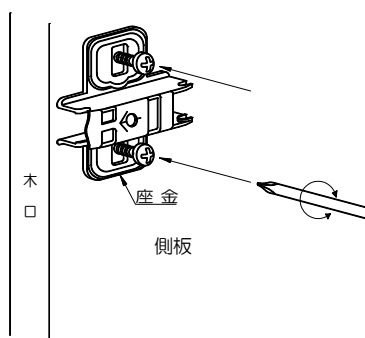
関連金物



シャフト

4-1 扉の取付

図1



- ・側板の小孔に座金を奥までしっかり差し込み、ビス止めして下さい。(図1)

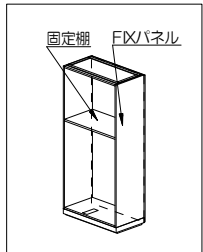
※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

関連金物

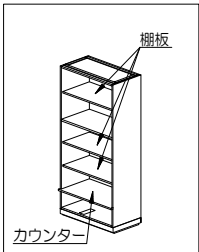


スライド丁番用座金

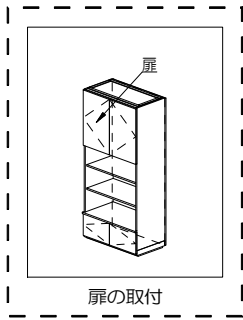
◆部材の構成と施工の流れ



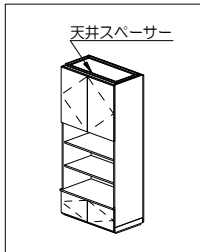
固定棚・FIXパネルの取付



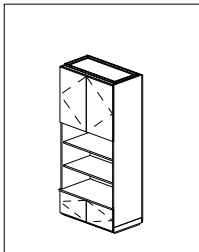
カウンター・棚板の取付



扉の取付

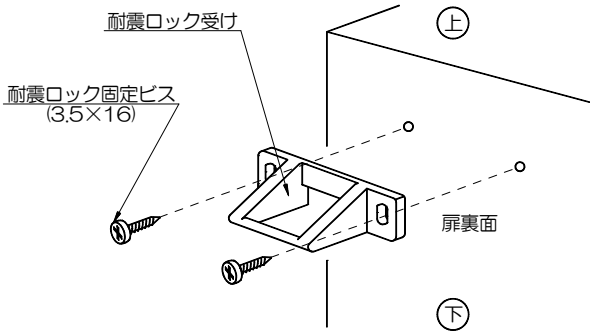


設置





4-2 扉の取付

図1

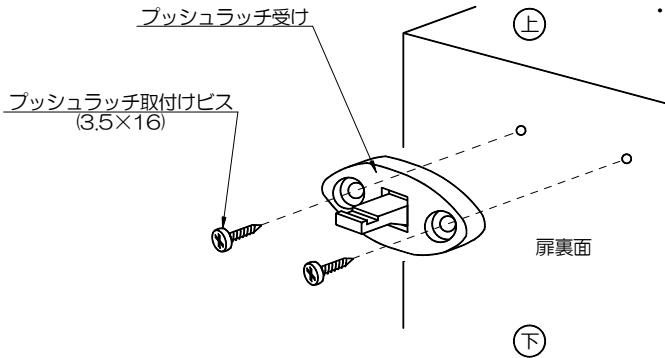


・扉の裏面の小孔に耐震ロック受けをビスで固定して下さい。(図1)

関連金物
 耐震ロック受け
 耐震ロック固定ビス (3.5×16)

4-3 扉の取付

図1



・扉裏面の小孔にプッシュラッチ受けをビスで固定して下さい。(図1)

関連金物
 プッシュラッチ受け
 プッシュラッチ取付けビス (3.5×16)

4-4 扉の取付

図1

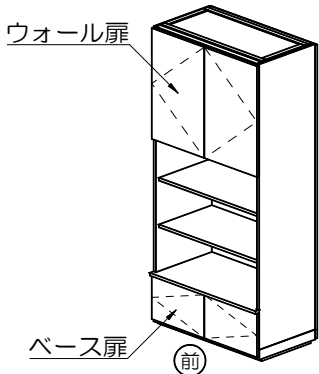
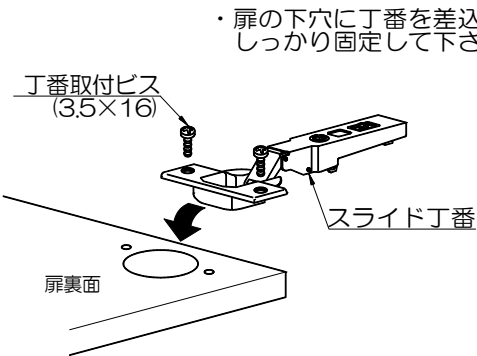





図2

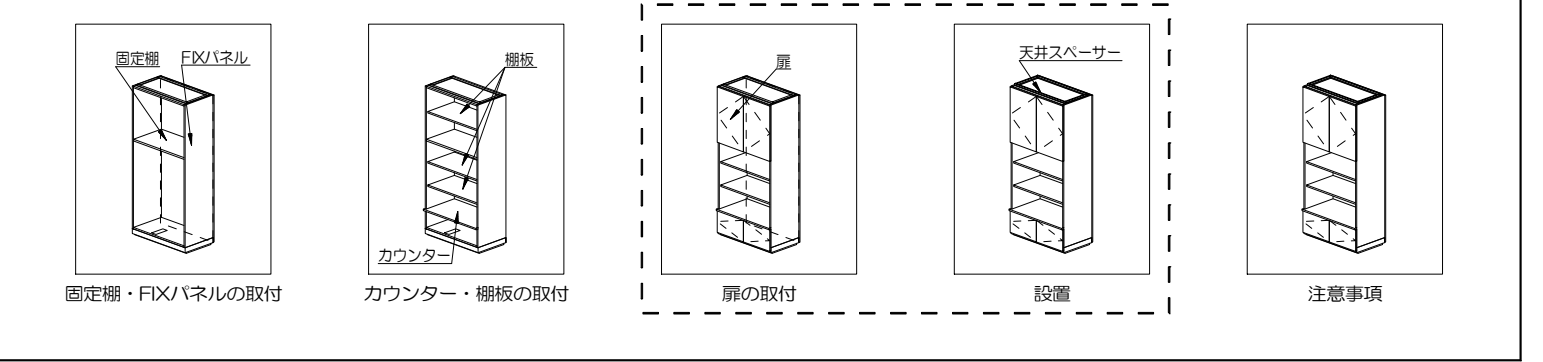


・扉の下穴に丁番を差込んでから、取付けビスでしっかり固定して下さい。(図1・図2)

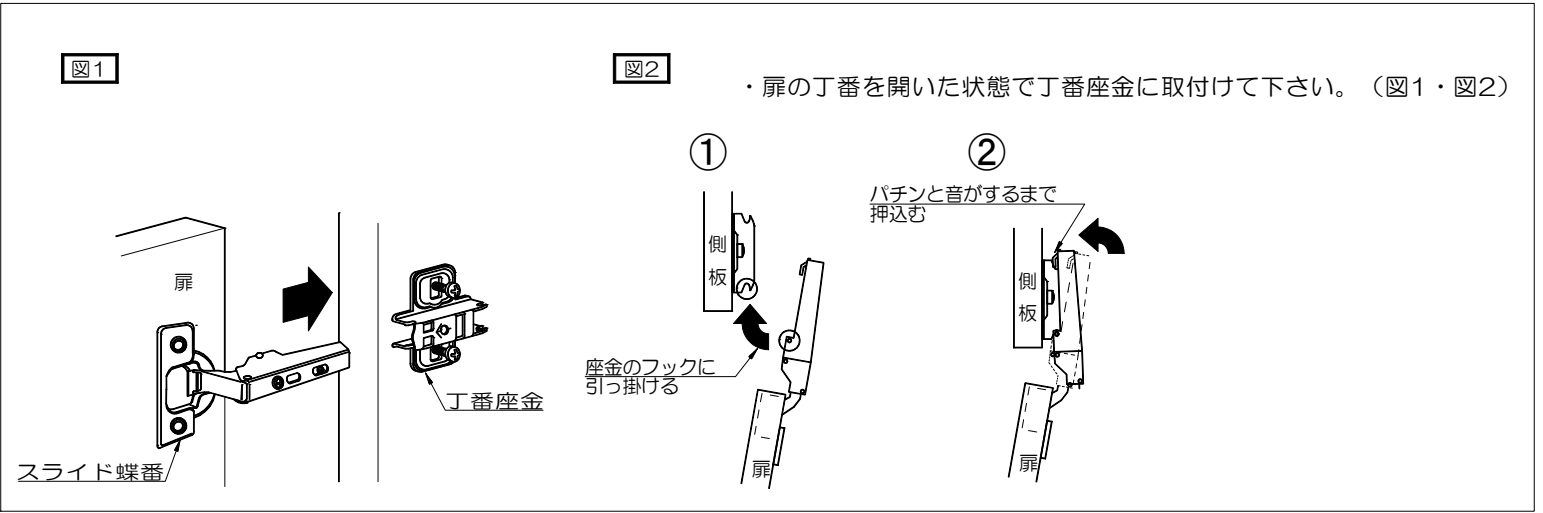
※ウォール扉は、扉・メンテナンス扉用スライド丁番を使用して下さい。

関連金物
 プッシュオープン扉用スライド丁番
 扉・メンテナンス扉用スライド丁番
 丁番取付ビス (3.5×16)

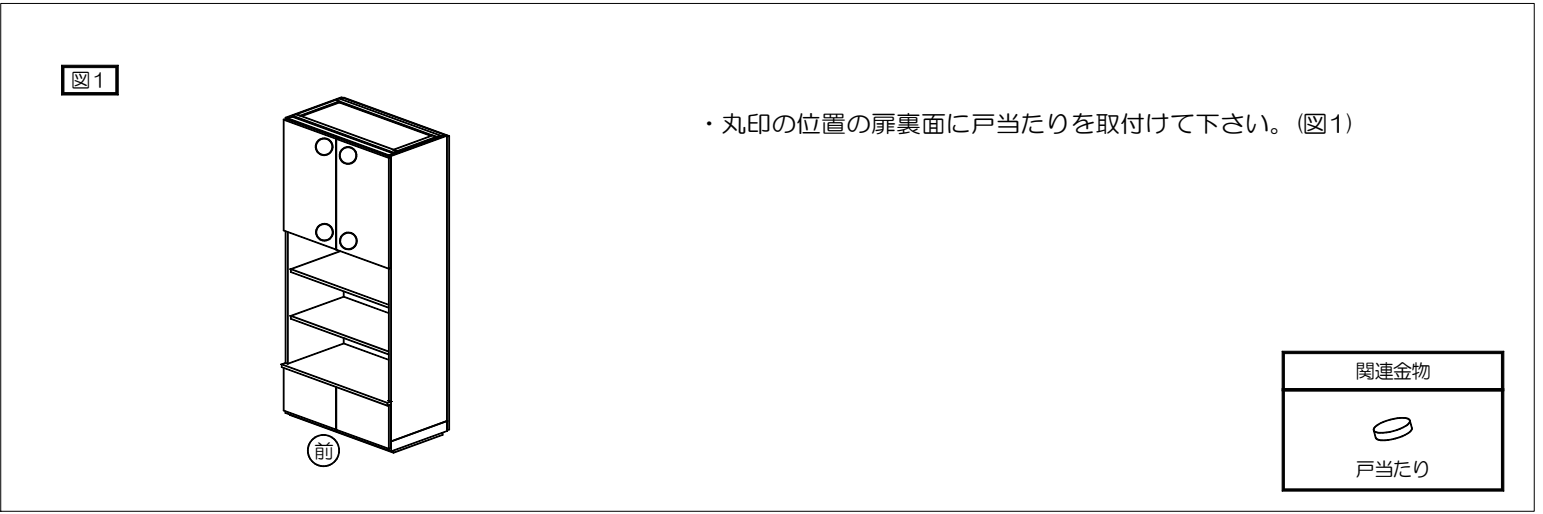
◆部材の構成と施工の流れ



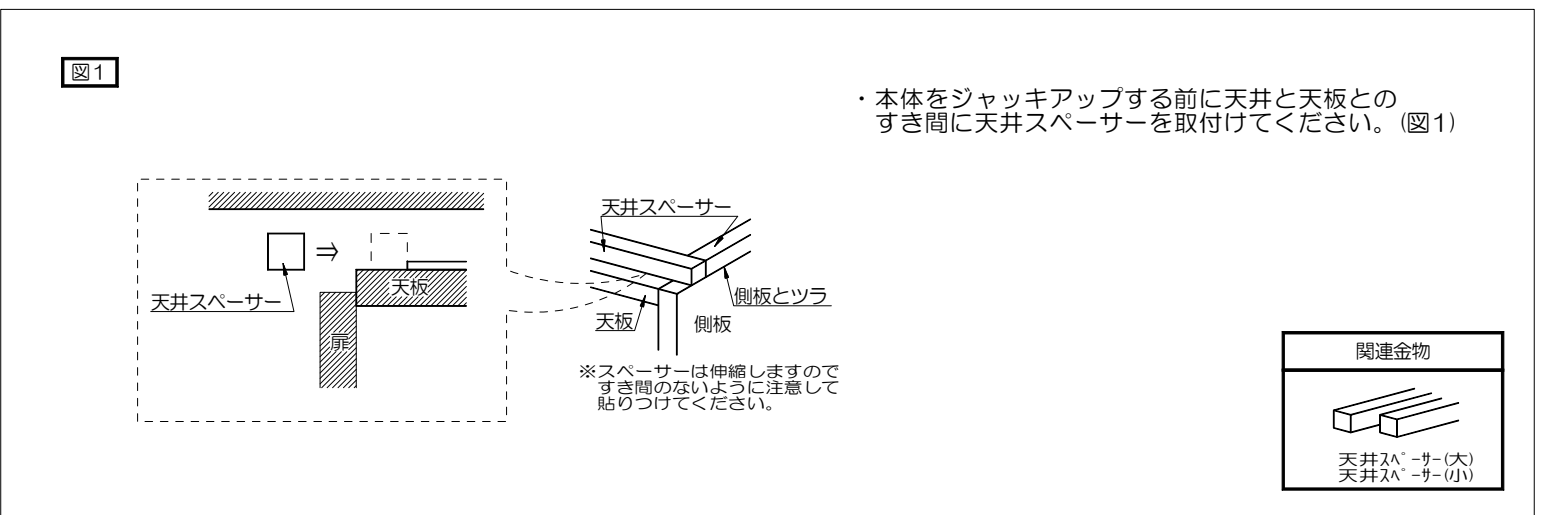
4-5 扉の取付



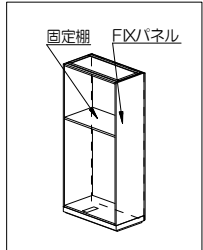
4-6 扉の取付



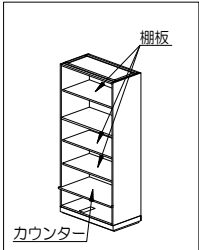
5-1 設置



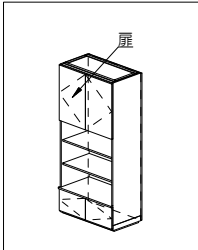
◆部材の構成と施工の流れ



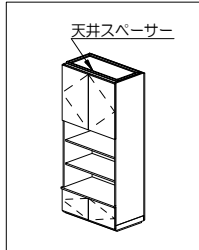
固定棚・FIXパネルの取付



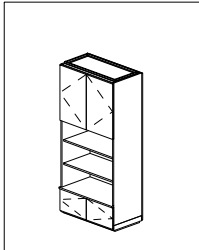
カウンター・棚板の取付



扉の取付



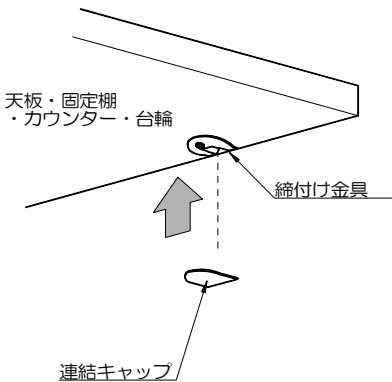
設置



注意事項

5-2 設置

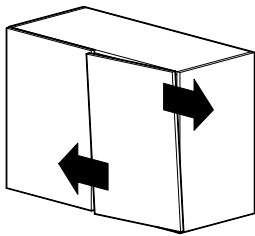
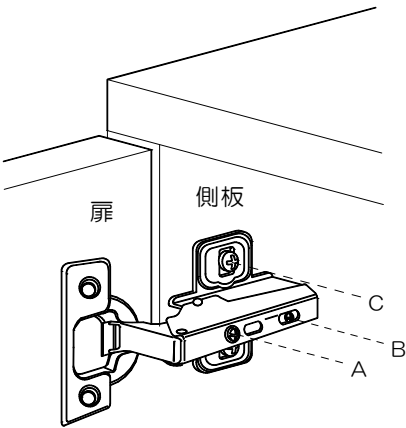
図1



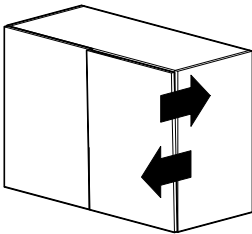
・天板・固定棚・カウンター・台輪の締付け金具に連結キャップをはめ込んで下さい。(図1)

関連金物
 連結キャップ

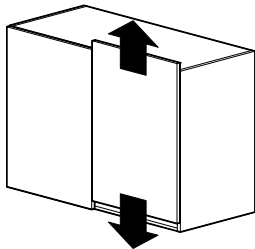
5-3 設置



丁番のAネジを回すことで扉の左右のスレを調整出来ます。



丁番のBネジをゆるめて扉を動かすことで扉の前後のスレを調整出来ます。調整後は必ずネジを締めて下さい。



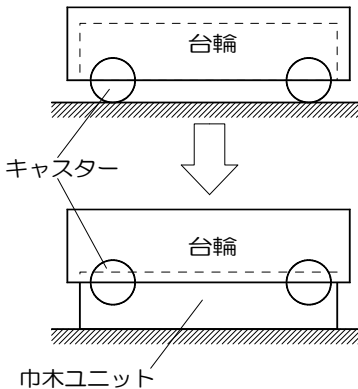
丁番のCネジをゆるめて扉を動かすことで扉の上下のスレを調整出来ます。調整後は必ずネジを締めて下さい。

6-1 注意事項

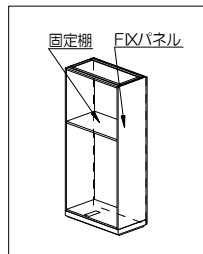
※仮設時の注意事項

本体を組み立て後に、仮設置する場合は、キャスターではなく、巾木ユニットで固定してください。

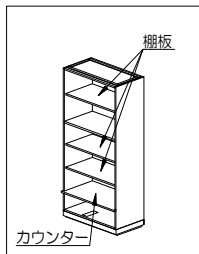
キャスターのまま放置すると、キャスター痕が床に付いたり、地震の際に動いたりする恐れがあります。



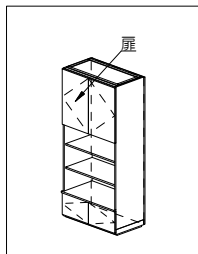
◆部材の構成と施工の流れ



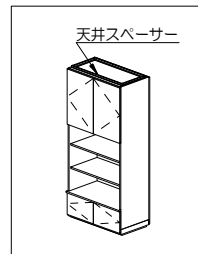
固定棚・FIXパネルの取付



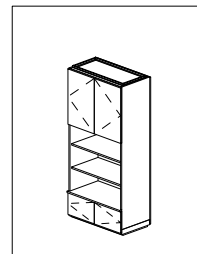
カウンター・棚板の取付



扉の取付



設置



注意事項

住宅部品表示ガイドラインによる表示

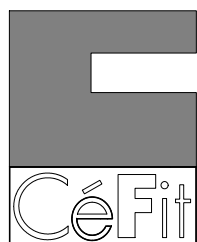
F☆☆☆☆

お買い上げいただいた商品は受注生産品です。
製造年月日は別添のインフォメーションシートに記載されています。

■構成材料＜内装仕上部分／下地部分＞

ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
パーティクルボード	F☆☆☆☆
集成材	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

お問い合わせ・ご注文、詳しい資料の請求はこちらまで



アクシス株式会社 大阪本社・ショールーム

〒550-0015
大阪市西区南堀江2丁目13番26号
TEL 06-6536-2030
FAX 06-4391-7102
E-mail order@ce-fit.com

0120-348-225 (フリーダイヤル)

9:00~18:00 (休) 土・日・祭

ホームページ
<http://www.ce-fit.com>

または で